

アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬(ARB)のフロー図

2023年 7月 第2版

ARB (発売順・薬価2024.4)

ロサルタン

先発品 (48.4円50mg/日)

後発品 (15.2~25.9円50mg/日)

カンデサルタン

先発品 (48.9円8mg/日)

後発品 (11.7~31.3円8mg/日)

バルサルタン

先発品 (27.9円80mg/日)

後発品 (13.4~14.6円80mg/日)

オルメサルタン

先発品 (37.4円20mg/日)

後発品 (10.3~20.2円20mg/日)

テルミサルタン

先発品 (38.2円40mg/日)

後発品 (10.4~19.2円40mg/日)

イルベサルタン

先発品 (47.9円100mg/日)

後発品 (12.4~47.9円100mg/日)

アジルサルタン

先発品 (83.3円20mg/日)

後発品 (32.1円20mg/日)

降圧効果が高い

オルメサルタン
テルミサルタン
アジルサルタン

アジルサルタン
日本での最大用量40mgにおいて
他のARBより降圧効果高い

腎実質性高血圧症

カンデサルタン

ACE阻害薬が適切でない慢性心不全
(軽症~中等症)

糖尿病性腎症

ロサルタン

小児適応あり

カンデサルタン
バルサルタン

CYP2C19の寄与率が低い

オルメサルタン
テルミサルタン

100%胆汁排泄

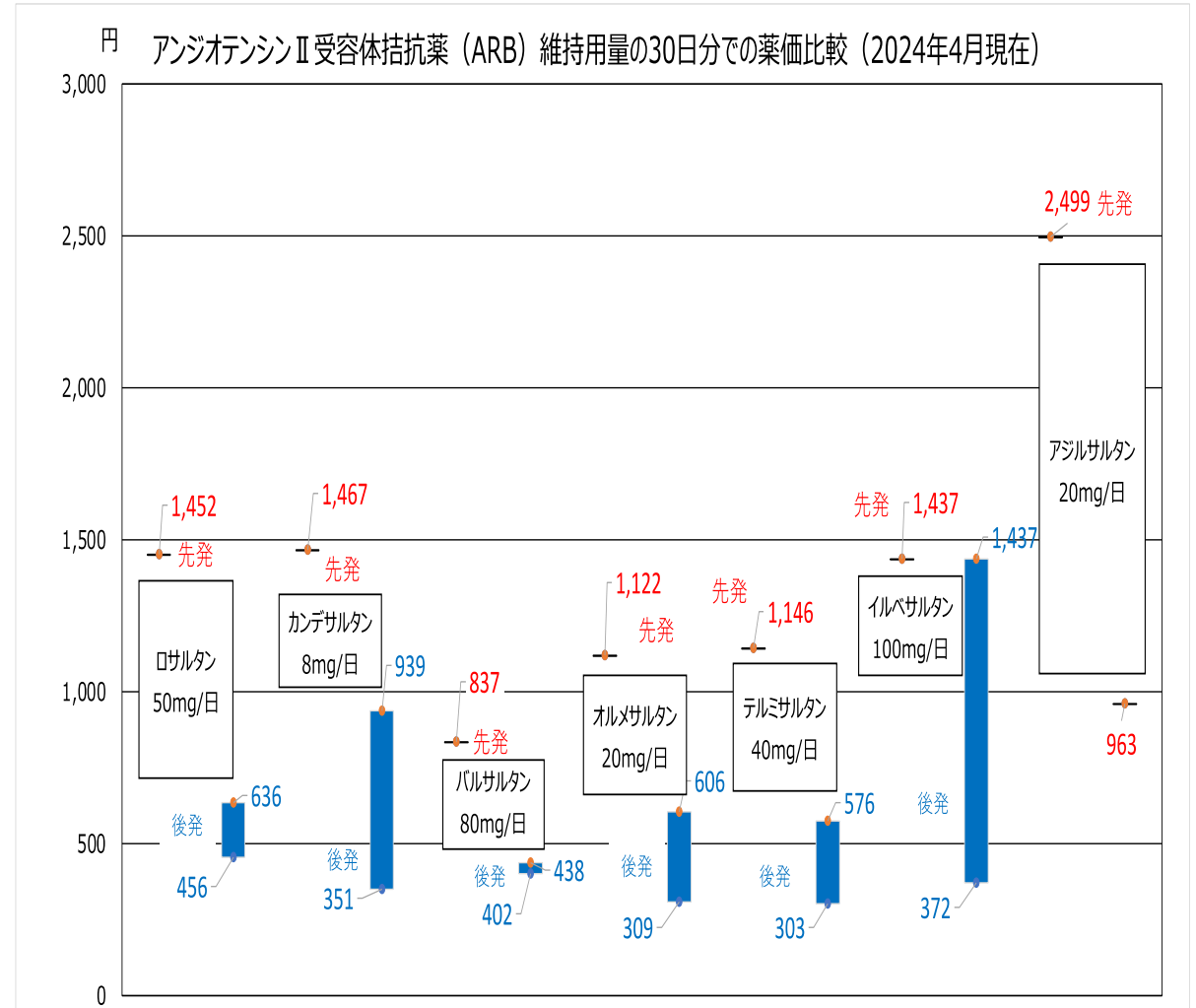
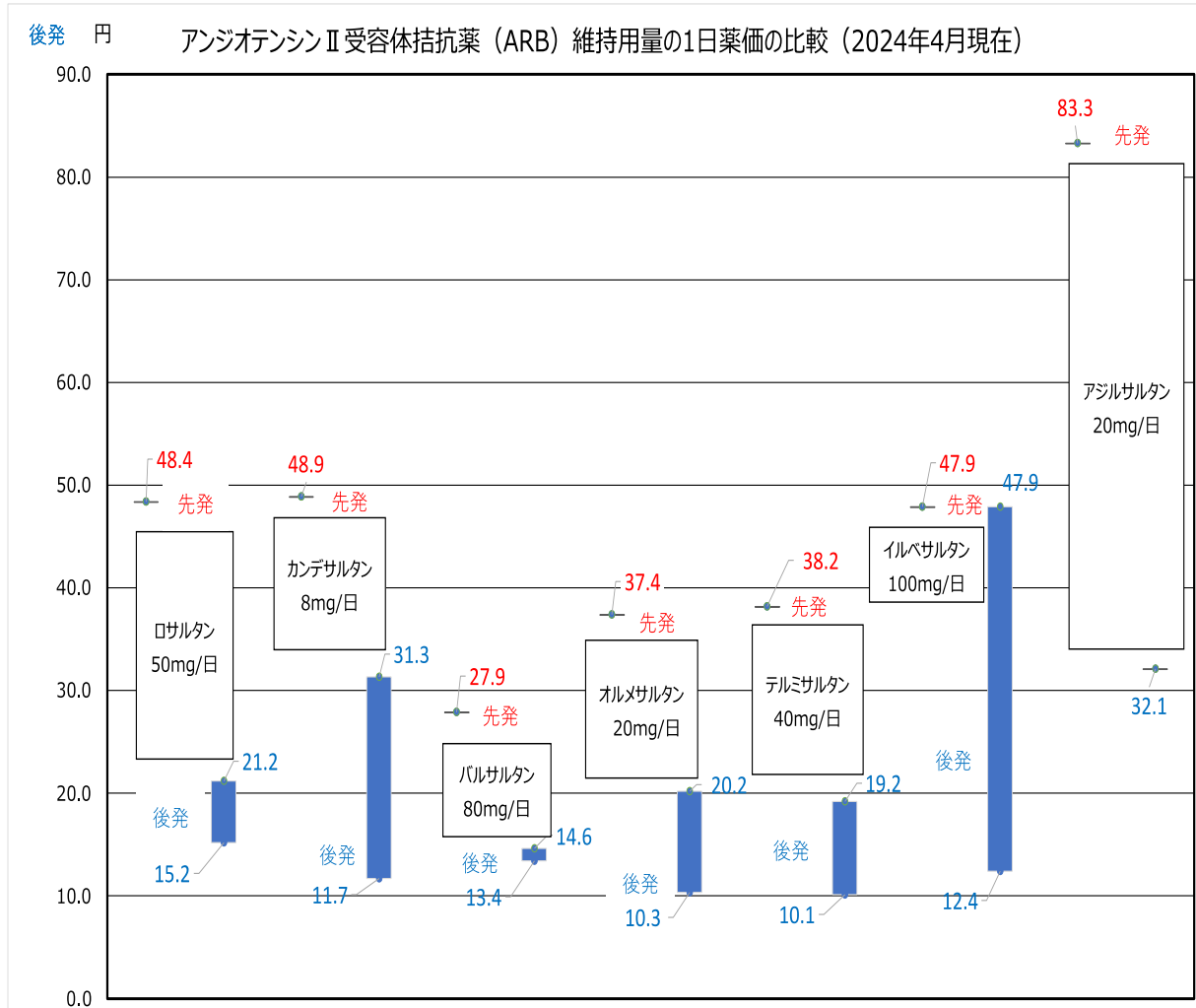
テルミサルタン

ガイドラインにおいて使い分け
について 明記されていない

高血圧治療ガイドライン2019参照

アンジオテンシン II 受容体拮抗薬薬価比較グラフ(2024.4)

同一成分でも薬価に差があり、棒グラフとして表した。



効能・効果	推奨薬
高血圧症	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>オルメサルタン(オルメテック®)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 承認用量での降圧効果が高い * CYP2C19の寄与率が低い </div> <div style="width: 48%;"> <p>アジルサルタン(アジルバ®)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 日本での最大用量40mgにおいて、他のARBより降圧効果が高い </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>テルミサルタン(ミカルデイス®)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 承認用量での降圧効果が高い * CYP2C19の寄与率が低い * 100%胆汁排泄 </div> <div style="width: 48%;"> <p>カンデサルタン(プロプレス®)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 小児(1歳以上)適応あり * 腎(実質)性高血圧症、慢性心不全(軽症～中等症)適応あり </div> </div>

※日本では 2023 年 7 月時点で、7 種類(アジルサルタン、イルベサルタン、オルメサルタン、カンデサルタン、テルミサルタン、バルサルタン、ロサルタン)が発売されている。

※日本高血圧学会「高血圧治療ガイドライン 2019」など国内のガイドライン において使い分けについて明記されていない。

※各適応症ごとに用法用量が異なりますので、ご注意ください

参考
高血圧治療ガイドライン2019

ARB 推奨後発品

オルメサルタン:

「サワイ」「トーワ」「DSEP(第一三共エスファ)」

カンデサルタン:

「トーワ」「サワイ」「ケミファ」

テルミサルタン:

「トーワ」「サワイ」「ニプロ」

アジルサルタン:

「武田テバ」「ニプロ」「DSEP」「サワイ」